

7月15日～8月15日は

平和を考える月間

津市では、戦争の悲惨さと平和の尊さを市民の皆さんに考えていただこうと、7月15日～8月15日を「平和を考える月間」と定め、さまざまな行事を開催します。

平和を考える
市民のつどい

8月2日(土)

会場 津リージョンプラザ お城ホール

入場無料

定員 先着順 各600名(整理券は発行しません)

午前の部

【開場】10時00分

【開演】10時30分～12時00分

アニメーション映画

「NAGASAKI 1945 アンゼラスの鐘」

1945年8月9日、爆心地から1.4キロ離れた浦上天主堂近くの浦上第一病院で働く青年医師・秋月辰一郎は自ら被爆しながらも必死の治療を続ける。原爆の悲惨さと平和の尊さを訴える実話に基づいた物語。



©虫プロダクション/秋月辰一郎

午後の部

【開場】12時30分

【開演】13時00分～15時50分

平和セレモニー

★主催者等あいさつ

戦争体験者講話

★「私が80年前に津市で体験した戦争について」



劇映画

「あの花が咲く丘で、 君とまた出会えたら。」

(出演: 福原遥、水上恒司 ほか)

現代の女子高生・百合が1945年の日本にタイムスリップし、そこで出会った彰に惹かれていくが、彼は特攻隊員だった。太平洋戦争を舞台に人を愛すること、大切なことを描いた感動の物語。



©2023「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」製作委員会/松竹

平和の折り鶴を募集

受付期間 7月23日(水)まで

受付場所 人権課、各総合支所地域振興課(生活課)

広島平和記念公園内の「原爆の子の像」に捧げる平和の折り鶴を募集します。

※折り鶴は1辺15cmまたは7.5cm程度の用紙を使用し、40羽を一組とし、羽根を広げないで、丈夫な糸(束ねる部分を35cm残す)に通したものが、千羽鶴にして提出してください。また、糸の端はビーズやストローを短く切ったもので留め、折り鶴が抜け落ちないように工夫してください。



VRゴーグルによる

入場無料

原爆被害等の 疑似体験コーナー

とき 8月2日(土)・8月3日(日)

10時00分～15時30分

ところ 津リージョンプラザ 3階

原爆投下時の悲惨さや復興した現在の広島の状況をVR(バーチャルリアリティ)映像で疑似体験(約5分)することができます。



原爆展

入場無料

とき 8月2日(土)・8月3日(日)
9時30分～16時30分

ところ 津リージョンプラザ3階
生活文化情報センター(ギャラリー)

津市は日本非核宣言自治体協議会に加入し、非核平和に取り組んでいます。被爆の実相をより多くの方に知っていただくため、被爆後の広島・長崎の様子などの写真とその解説について、ポスター展示します。

市内各地でも原爆展を開催します。

※開催日・場所等の詳細についてはホームページに掲載。



主催/津市 問い合わせ先/人権課 TEL 229-3165

津平和のための戦争展

とき 8月2日(土)・8月3日(日)

9時30分～16時30分

入場無料

ところ 津リージョンプラザ 3階
生活文化情報センター(展示室)

内容 津空襲などの資料展示と紙しばいや高校生による発表など平和を願うイベント

主催/津平和のための戦争展実行委員会
問い合わせ先/TEL 080-7701-6431(亀井)

平和のための音楽会

とき 8月3日(日) 13時30分～15時30分(開場: 13時00分)

ところ 津リージョンプラザ お城ホール

入場料 協力券500円(定員600名)

内容 児童合唱、サクソ独奏、ピアノ連弾、戦争体験のお話、邦楽合奏、独唱・二重唱(ソプラノ・テノール)、器楽合奏、混声合唱

主催/平和のための音楽会実行委員会
問い合わせ先/TEL 090-8863-9118(鈴木)